

## 2007年 1月 松坂屋月次営業報告

## 1. 店舗別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)	入店客数(%)	営業日数増減
名古屋店	7.4	48.4	4.2	±0日
岡崎店	10.2	2.0	8.1	±0日
名古屋駅店	1.5	4.8	2.8	±0日
豊田店	4.2	3.8	1.8	±0日
高槻店	1.9	5.7	1.3	±0日
上野店	5.6	19.1	6.3	±0日
銀座店	0.3	5.6	2.0	±0日
静岡店	6.3	10.6	3.1	±0日
合計	4.1	100.0	1.6	

## 2. 商品別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)
紳士服・洋品	5.5	8.5
婦人服・洋品	5.5	32.9
子供服・洋品	3.5	2.9
その他衣料品	17.6	3.2
衣料品計	6.3	47.5
身の回り品	3.3	10.2
化粧品	7.0	2.5
美術・宝飾・貴金属	19.6	5.6
その他雑貨	0.9	6.3
雑貨計	7.4	14.3
家具	9.6	2.5
家電	8.7	1.2
その他家庭用品	9.0	4.2
家庭用品計	0.4	7.9
生鮮食品	16.1	2.1
菓子	2.6	4.9
惣菜	0.3	4.3
その他食料品	21.9	5.2
食料品計	4.0	16.6
食堂・喫茶	13.4	2.0
サ－ビス	22.2	0.5
その他	4.5	0.9
合計	4.1	100.0

## 3. 商況概況

## &lt; 主な店舗別売上高概況 &gt;

- ・全店売上高は対前年 4.1%。前年実施を上回った店舗は、名古屋駅店、豊田店、高槻店、銀座店、静岡店。
- ・名古屋店は、クリアランスを2日にスタートしたことや、2、3日の開店時間を30分早めたことが奏功し、順調なスタートを切ったが月を通して気温が高めに推移したことや、前年開催した改装前バーゲンの反動をカバーできなかった。
- ・岡崎店は、クリアランス不調により、売上高・入店客数とも前年を大幅に下回った。
- ・上野店は、中旬以降、改装工事による売場面積減と前年の改装前バーゲンの反動のため、売上高は前年を下回った。
- ・静岡店は、新規導入ブランドが好調に推移、集客にも寄与し、売上高、入店客数とも前年を上回った。

## &lt; 主な商品別売上高概況 &gt;

- ・婦人服・洋品は暖冬と特選ブランドの落ち込みが影響し、前年を下回った。
- ・その他衣料品は、前年の改装前バーゲンの反動をカバーできず、大幅減。
- ・美術・宝飾・貴金属は前年の外商大口受注の反動で大幅減。
- ・生鮮食品は、催事の月ずれのため減。
- ・その他食料品は、外商の大口受注で大幅増。
- ・食堂・喫茶は、名古屋店の耐震工事・改装工事による一部店舗閉鎖のため面積減になり、大幅減。

(注) 1、2表とも、構成比の合計は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

## 2007年1月 横浜松坂屋月次営業報告

## 1. 店舗別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	入店客数(%)	営業日数増減
横浜松坂屋	2.7	2.2	±0日

## 2. 商品別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)
紳士服・洋品	12.4	4.3
婦人服・洋品	10.8	23.9
子供服・洋品	47.5	2.1
その他衣料品	24.3	2.8
衣料品計	6.4	33.1
身の回り品	3.0	2.7
化粧品	3.5	2.1
美術・宝飾・貴金属	10.6	8.4
その他雑貨	9.0	0.6
雑貨計	9.3	11.0
家具	-	0.3
家電	26.0	0.5
その他家庭用品	66.2	4.2
家庭用品計	71.0	5.0
生鮮食品	12.4	13.2
菓子	7.9	6.1
惣菜	1.5	7.8
その他食料品	28.4	2.0
食料品計	7.4	29.1
食堂・喫茶	9.6	2.3
サービス	1.6	7.5
その他	7.5	9.3
合計	2.7	100.0

## 3. 商況概況

## &lt; 主な売上高概況 &gt;

- ・売上高は対前年 2.7%。
- ・入店客数は、各種イベントが功を奏し、+2.2%と前年を上回った。
- ・外商部門は個人部門、法人部門共に苦戦。

## &lt; 主な商品別売上高概況 &gt;

- ・紳士服・洋品及び婦人服・洋品は、暖冬のために重衣料と冬物の洋品が伸びず前年マイナス。
- ・子供服・洋品は、大口の特注により大幅増。
- ・その他衣料品は、催事増により前年を上回った。
- ・美術・宝飾・貴金属は、宝飾品の店外催事が不調であった。
- ・家電は大口の特注により大幅増。
- ・その他家庭用品は、民芸雑貨の催事が好調のため高伸。
- ・生鮮食品は、催事の月ずれのため減。
- ・その他食料品は食品ギフト券計上方法変更により減。

(注) 2表の構成比合計は、計算処理上必ずしも100%にはなりません。

お問い合わせ先 (株)松坂屋ホールディングス (名古屋) 052-264-7028  
 広報・IR室 (東京) 03-3572-1201

**Matsuzakaya**  
 HOLDINGS